

議事録

- 日時：平成 24 年 4 月 25 日（水）10:00～12:00
- 場所：国立情報学研究所
- 参加者(敬称略)
 - 国立情報学研究所 一藤、武田、松村、加藤、
 - 慶應大学 深見、
 - 早稲田大学 大木、鶴丸、
 - 有限会社スコレックス 小林、
 - 株式会社メタデータ 野村、
 - ATR-Promotions 高橋、
 - カーたびクラブ 市川、
 - ソフトバンクテレコム株式会社 吉井
- 主な議事
 1. LOD への期待(吉井)
 - 添付資料説明後、ディスカッション
 - 添付資料 1
 2. LOD とは(松村)
 - LODAC(<http://lod.ac>)の紹介。日本全国の美術館・博物館の収蔵品目録をクロールリング、スクレイピングして作成。
 - 前述の博物館情報の LOD と横浜の地域情報 LOD（芸術関連イベント情報）を連携活用したサイト Yokohama Art Spot (<http://lod.ac/apps/yas/>)を構築。
 - LODAC では、lod.ac/id/455 といった URL をユニークキーにしている。
 - Europeana との連携などグローバルな情報連携も検討中。
 - 添付資料 2
 3. カーたび DB の基本コンセプト紹介(市川)
 - 三重県クリックابلマップ、奈良県土木課の取り組み、奈良生たびクラブ紹介。
 - ・ 奈良県「大和路アーカイブ」
 - ✓ <http://yamatoji.nara-kankou.or.jp/>
 - ・ 奈良県道路規制情報
 - ✓ http://www2.wagamachi-guide.com/naradouro/agreement.asp?np_g=%2Fnaradouro%2Findex.asp
 - ・ フリーペーパー「やまとびと」
 - ✓ <http://www.yamatobito.net/>
 - 上記の 3 つの情報を、デンソーコム様で活用しているサイト

- ・ 生たびクラブ奈良
 - ✓ http://www.viajar.jp/namatabi_nara_new/
- 三重県地図情報サービス
 - ✓ <http://www.gis.pref.mie.lg.jp/>
- 奈良県では、昨年度まで、観光×道路規制情報という枠組みで、コンテンツを集め、
 - ・ 道の駅のデジタルサイネージ
 - ・ WEB、携帯やスマホ、カーナビ
 で活用という活動を行っていました。

4. 主な論点

- 標準化 or 推奨
 - Web には標準は向かない。あくまでも推奨とするべき(武田)
 - ある一定の規模では、最低限標準化すべき領域があるのでは(吉井)
- ユニークキーの必要性について
 - 観光情報目録を作るという意味で必要ではないか(吉井)
 - 全体を管理する URI を用意するのは困難ではないか。各コンテンツホルダーが個別に対応すべきように思う(武田)
 - 観光情報には、特定の鍵は不要なのではないか。位置情報等の属性で十分だと思われる(市川)
- LOD とは
 - Linked Data と Open がくつついたものが LOD。LOD であるためには、RDF で記述出来ていればひとまず OK である。そのため、カーたびクラブさんのデータは LOD と言っても良い。LOD としてデータを公開する際には、CC0(Creative Commons Zero)であることが望ましい。
 - 流通しているボキャブラリについて、ダブリンコアで 20%、foaf で 20%程度と推測されている。
 - 日本の観光情報 10 万点や 100 万点が LOD かつ CC0 として公開できれば、グローバルなオープンデータ化の潮流に貢献できる。
- イベント
 - 奈良県で 11 月に ACM Multimedia, 12 月に JIST2012 の 2 つの国際会議が開催予定。これに伴い、奈良県の観光データなどを LOD として公開し、チャレンジなどの企画を行いたい。
- 提言作成について
 - 情報流通に関して、ATR-Promotions の高橋様とカーたびクラブの市川様を中心にまとめて頂く。技術 SWG のメーリングリストへは、5 月 11 日までに投稿頂く。

■ 添付資料

1. LOD への期待.pdf
2. LOD-NII 資料 20111211_fuyuko_JMC2011_slides.pdf
3. LOD-カーたび DB 資料.pdf